

令和6年

1月分献立表

名寄市学校給食センター



まいとし がつ にち にち せんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん
毎年1月24日～30日は、「全国学校給食週間」です！

学校給食は1889(明治22)年、山形県鶴岡市からスタートしました。今年で135年目になります。当初の学校給食は「おにぎり・塩鮭・漬物」という簡単な物で、そこから現在のみなさんが食べているような給食になるまでは、多くの人の支援と時間が必要でした。戦争による食料不足から一時中断された時期もありましたが、アメリカの団体から給食支援の支援を受けて学校給食は再開しました。1946(昭和21)年のことです。この頃からミルクやパンなどが流通するようになり、米飯ではなくパン給食が主流となりました。米飯給食が主流となるのはそれから約30年後です。日本人に合う食生活、栄養バランスなどが考えられて、時間をかけて現在のような給食へと変わってきました。



～明治22年～ ～昭和22年～ ～昭和29年～ ～現在～
せんご 戦後、アメリカの団体から給食物資の支援を受ける際に贈呈式が行われました。その期間が全国学校給食週間として定められています。「食べ物や給食が当たり前にあるわけではない」ことを忘れずに、毎日の食事をしましょう。

※都合により献立の一部を変更することがありますのでご了承ください。※給食費は忘れずに期限までに納めましょう。